

ろくのへ 議会だより



目指せ!ワールドカップ!!

好天に恵まれた6月3日、町総合運動公園の多目的広場では、六戸サッカースポーツ少年団のみんなが練習試合を行っていました。子どもたちは元気いっぱいにフィールドを駆け回っていました。

【6月定例会】	
町総合体育館 大規模改修決まる……………	2
【一般質問】	
町有地の活用や小学校の教育環境問題 など…	4
【十和田市議会と交流会】	
緑に囲まれ ナイスショット!……………	7
【議員研修会】	
議会改革 次はトライ(試す)へ!……………	9

総合体育館

大きくリニューアルへ

工事契約額は3億4,884万円

6月1日から始まった第2回定例会は、5日間行われました。専決処分の報告や一般会計及び診療所事業特別会計の平成30年度補正予算、条例の改正、人事案件など21件の議案が町長から提出されました。審議した結果、議員全員で承認・可決しました。審議した全内容は6頁に掲載しています。

一般質問には2議員が登壇。町有地の利活用や小学校の教育環境問題など、町の考えを問いただきました。主な内容は次のとおりです。

契約

◇総合体育館の大規模改修工事（1期工事）

（3億4884万円）

総合体育館の老朽化に伴い、施設の機能向上をはかるための改修工事契約です。改修箇所は、アリーナ床、トイレ、ロッカー、トレーニング室、観覧席内部改修ほか、電気・機械設備です。
・契約先
（株）佐藤建設工業
・金額
3億4884万円

補正予算

◇一般会計1214万円を増額

平成30年度一般会計補正予算では、歳入歳出に1214万円を増額し、総額62億4919万円となりました。

▽議員の県外視察研修

（193万円）

▽2町内会を支援

（349万円）

宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に対しての助成です。今年度は、押込、柴

山町内会が該当します。▽学童保育所の利用児童

数が増加（302万円）

大曲小学校なかよし会の児童数が増加したため、運営業務の委託料として302万円の計上となります。

財産取得

◇小型動力ポンプ付積載車（町消防団第7分団・岡沼）

町の防災、予防活動のために1台購入します。

・契約先
丸栄消機
・金額
1576万円



地域を守る消防車

人事案件

◇固定資産評価審査委員会委員

次の方を固定資産評価審査委員会委員に同意しました。任期は平成33年7月28日までの3年間で

す。
佐藤 喜久男さん
（小松ヶ丘地区）再任

専決処分

◇減額補正を承認

平成29年度一般会計補正予算の専決処分が提案され、承認しました。5378万円の減額補正となり、歳入歳出の総額は55億546万円となりました。補正額の内訳は、事業費の確定によるものです。

◇町道の破損による損害賠償額を報告

平成30年3月11日、12日に町道柳沢金矢線において、道路の穴ぼこで自動車6台が破損した事故の示談が成立し、合計約19万円の賠償をしたことの報告がありました。この賠償額は、全国町村会総合賠償補償保険で全額

次のページは 一般質問

6月定例会の4日目に一般質問が行われ、久田伸一議員、高坂茂議員の2人が登壇しました。

一般質問は、3月、6月、9月、12月に行われる定例会において、議員が町の施策の状況や将来の方針などについて、問いただしたりすることをいいます。

質問者と内容



4ページ

きゅうでん しんいち

久田 伸一 議員

①町有地の有効活用について問う



5ページ

こうさか

しげる
茂 議員

①町の健康・増進対策は

②小学校における教育環境を問う

一般質問とは

- ・ 定例会に限り、町政全般に関して議員が質問できます
- ・ 質問項目は事前の通告が必要です
- ・ 質問者の順番は通告した順番で行われます
- ・ 質問形式は「一問一答方式」で行います
- ・ 同一項目について質問の制限はありません
- ・ 一人60分の制限時間があります



大規模改修工事が決まった総合体育館。
アリーナ床の改修が進んでいる。（撮影日：7月10日）

支払われています。
この報告に対して質疑
がありました。

質 疑

問 苫米地繁雄議員

2日間に6件もの事故
が起きている。道路管理
者である町は、道路を常
時良好な状態に保つよう
に努めなければならぬ
と道路法で定められてい
る。議会に対して、前も
って報告をすべきだ

答 吉田町長

事故の件数が同じ箇所
で一気に起きたことに対
し、道路を管理する者と
して申し訳ないと感じて
います。ただ、今回は初
めて経験したケースでし
た。今後は、十分注意し、

議会に報告しながら対処
したい。

問 山本実議員

事故の加害者、被害者
という話であれば、町は
加害者である。普通なら
ば、まずは直接出向いて
お詫びするのが筋だ。
そして、最後に町を代表
する方のお詫びの態度が
あってしかるべきだ。

もっと町民の目線に立
った町の運営が大事では
ないか

答 保土澤副町長

今後は、職員がお詫び
を兼ねて訪問するなどの
努力をしてまいりたい。
十分職員に徹底させます。
問 河野豊議員
道路補修契約を通年で
行うそうだが、契約の終
わりを3月20日にした理

由は。年度末まで残りの
10日はどう対応するのか

問 外山建設下水道課長

変更契約が必要なこと
と工事の検査を年度内に
実施しなければならぬ
のが理由です。残りの10
日間で穴ぼこが発生した
場合は、職員による補修
を実施します。

問 下田敏美議員

このような突発的な事
故が起きた場合どう対処
するか、全課でもう一度
マニュアルを確認し合う
べきでは

答 吉田町長

町としての管理能力の
面からも、対応すべき職
員でしっかりと心しなが
ら協議してやるべきだと
考えます。

定例会と臨時会…定例会は、話し合う内容の有無にかかわらず、定期的に開かれる会議のことです。
六戸町では条例で年4回と定めており、3月、6月、9月、12月に開かれます。
臨時会は、定例会以外に開かれる会議のことをいいます。



きゅうでん しんいち
久田 伸一 議員

町有地の有効活用は

町職員による検討委員会で対応 — 町長

問

坪毛沢地区にある旧フジ製糖跡地について、民間会社より平成25年に47・5畝の土地の寄附を受け、うち20畝にソーラーパネルが設置されている。

敷地内の立ち木など一部伐採しているが、残りの土地をソーラー事業以外で活用する考えは。

また、町有地の有効活用のため検討委員会を立ち上げる考えは

町長

ソーラー発電を設置する条件付き寄附により、町有地となり適正に管理する費用として年間38万8千円をいただいています。

利活用の計画をもって譲り受けておらず、具体的な計画はなく、当面維持管理を行っていきます。

平成28年より副町長を委員長に係課長による公有財産取得処分検討委員会を設置し、未利用地の検討をしています。

管理料を何年もらう契約になっているのか。また、どのような形で管理をしていく予定なのか

問

25年の契約になっており、草刈り、木の伐採とかの費用に一部を充当しています。今後、検討委員会で財源の活用方法を考えていきます。

企画財政課長

敷地内の両側に立ち木があるが、伐採する計画は

問

30年度の予算に伐採費用を計上しており、全部切るか、間引く程度に

30年度の予算に伐採費用を計上しており、全部切るか、間引く程度に

企画財政課長

切るか、具体的に決めて作業に入る予定です。

問 空いている土地に農産物の加工施設、工場など誘致すべきと思うが

町長 ソーラー事業に迷惑をかけないように管理します。工場誘致の相手が存在しない中、対応するのは難しいです。状況を見極め対応していきます。

問 そのほかの町有地の活用状況はどうなっているのか

副町長 館野住宅跡地は民間活力を利用し、住宅地として考えています。それ以外の場所は検討委員会で順次計画的に進めます。

問 町有地の有効活用のため、庁舎内ばかりでなく、検討委員会を設置する考えは

町長 有効活用するにいろいろなハードルがあり、現段階では検討委員会を立ち上げる予定はありません。具体的な計画があった場合は検討します。



旧フジ製糖工場があった場所付近。中央の緑の部分は、雑木を伐採した町有地の一部。雑草が生い茂る奥には、メガソーラー群が立ち並んでいる。





こうさか しげる
高坂 茂 議員

当町の健康・増進対策は

運動・食・健診への啓蒙活動を — 町長

問 平均寿命と健康寿命の定義と当町の現状は

町長 平均寿命とは生まれてから平均で何年生きるかの統計値であり、健康寿命とは健康上の問題で日常生活が制限されずに生活できることと定義されています。

当町は、平均寿命が男性79・0年、女性が86・06年で、県内では上位に位置しています。健康寿命については、当町のデータはないが、青森県のデータでは男性が71・64年、女性は75・14年となっています。

問 町民を対象とした健康に対する取り組みは（特に食と運動）。

また、健康増進に関する要領をA3版で作成、毎戸に配布しては

町長 「減塩で栄養バランスの取れた食生活」または「ラジオ体操やウォーキングなどの運動」を掲げて、健康に資するあらゆる取り組みを推奨していきます。

福祉課長 健康に関する情報を集めるような方法がよいのか検討します。

問 自殺対策における取り組みの状況は

副町長 「いのちを支える六戸町自殺対策行動計画」を、ことし3月末に策定しました。内容は、生きることの包括的な支援、子どもであれ成人であれ高齢者しかり、あらゆる組織を活用して自殺に至る人を少なくしていくというこ

小学校の教育環境は

環境を精査し、丁寧に対応 — 教育長

活動場所への移動については、これまで同様、保護者等による送迎をお願いします。

問 学校の下校時間に保護者の方が迎えに行き、練習会場に送っていくのは仕事の関係もあって、苦労しているのが実情です。したがって、送ることだけでも町で対応できないか

町長 教育委員会を通してしながら調査をし、詳細に検討したい。

問 児童の登下校時のスクールボランティア（見守り隊）の現況は

教育長 開知小学校学区は10名、大曲小学校学区は6名の方々

おります。しかしながら、年々協力者の高齢化に伴い、人員確保が難しい状況です。今後、調査・研究を進める中で、よりよい方策を検討したい。

問 小学校の体力テスト（2017年度）の結果とその検証は

教育長 全8種目の中で、男女とも全国平均値を上回っている種目は、上体起こし、反復横跳び、ソフトボール投げであり、逆に男女とも下回っているのは、長座体前屈、50メートル走、立ち幅跳びです。

それぞれの学校では、体力向上計画を作成し、子どもたちの体力及び運動能力の向上に取り組んでいます。

問 スポーツ少年団の活動における、町としての考えは（特に日常の送迎における）

教育長 近年の少子化に伴い、複数の小学校が合同でチーム編成をせざるを得ない状況です。野球においては、大曲と開知で、ソフトボールにおいては、町内3校が合同でチーム編成し活動しています。



子どもたちにスポーツしやすい環境を（写真は六戸サッカースポーツ少年団）

審議した議案と各議員の賛否

・賛成が○、反対は×と表示しています。
 ・退は退席、欠は欠席を表示しています。
 ・円子徳通議長は裁決には加わりません。

議案番号	議案名	長根一男	種市正孝	杉山茂夫	久田伸一	高坂茂	下田敏美	川村重光	河野豊	母良田昭	山本実	苫米地繁雄	審査結果	議決日
報告①	専決処分の報告 損害賠償額の決定 (町道の破損に伴う賠償：18万9324円)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告	9月15日
報告②	専決処分の報告 損害賠償額の決定 (町道の破損に伴う賠償：1万4688円)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
承認①	専決処分の承認 六戸町税条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	9月15日
承認②	専決処分の承認 六戸町承認企業立地計画に従って設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
承認③	専決処分の承認 六戸町国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
承認④	専決処分の承認 六戸町国民健康保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
承認⑤	専決処分の承認 平成29年度六戸町一般会計補正予算(第6号)(5378万円の減額補正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
承認⑥	専決処分の承認 平成29年度六戸町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)(1億1735万円の減額補正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
承認⑦	専決処分の承認 平成29年度六戸町下水道事業特別会計補正予算(第3号)(225万円の減額補正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
承認⑧	専決処分の承認 平成29年度六戸町農業集落排水事業特別会計補正予算(第4号)(89万円の減額補正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
承認⑨	専決処分の承認 平成29年度六戸町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)(883万円の減額補正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
承認⑩	専決処分の承認 平成29年度六戸町後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)(195万円の減額補正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
承認⑪	専決処分の承認 平成29年度六戸町霊園事業特別会計補正予算(第2号)(17万円の減額補正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
承認⑫	専決処分の承認 平成29年度六戸町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第4号)(3117万円の減額補正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案⑳	六戸町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9月15日
議案㉑	六戸町重度心身障害者医療費助成条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉒	平成30年度六戸町一般会計補正予算(第1号)(1214万円の増額補正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉓	平成30年度六戸町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第1号)(95万円の増額補正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉔	財産の取得(小型動力ポンプ付積載車の購入：1576万円、町消防団第7分団＝岡沼)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	9月15日
同意②	六戸町固定資産評価審査委員会委員の選任(佐藤喜久男氏＝小松ヶ丘)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案㉕	工事の請負契約(町総合体育館の大規模改修工事(Ⅰ期工事)：3億4884万円)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	9月15日
陳情④	臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択	9月15日



スポーツを通して交流を深める(織川貴司市議と(左)と苫米地繁雄議員(右))

パークゴルフ交流
十和田市議会と

緑に囲まれ ナイスショット!

去る5月23日、十和田市高森山パークゴルフ場で近隣市町村議会同士との交流と情報交換を図るため、議会交流パークゴルフ大会が開催された。

開会式では、六戸町議会の田子徳通議長の挨拶、十和田市議会の工藤正廣議長のルール説明に続き、桜田百合子議員が元気に選手宣誓を行った。

大会では、六戸町議会11名、十和田市議会14名の計25名の議員が4コース全36ホールの

個人戦を行った結果、優勝は十和田市議会の工藤正廣議長、準優勝は当議会の苫米地繁雄議員となった。

また大会後の交流会には、十和田市議会から新たに3名の議員が参加して、ホールイン・ワンを達成した河野豊議員が誕生日と重なったことも手伝い、お互いの議会改革や地域住民との意見交換会の話題を提供し合いながらの大いに盛り上がった交流会となった。

(杉山 茂夫)

議会のつぎぎ (30年3月～5月)

3月

- 1日 *卒業証書授与式(六戸高校)
- 2日 第1回六戸町議会定例会(～8日)
- 6日 産業民生常任委員会
- 7日 予算特別委員会(一般会計)
- 11日 *町消防団第4分団消防ポンプ車輸入儀式及び納車祝賀会
- 13日 卒業式(六戸中・七戸中)
- 20日 卒業式(六戸小・大曲小・開知小)
- 26日 総務常任委員会
- 27日 議会広報委員会

4月

- 5日 *春の全国交通安全運動に伴う総決起大会
- 6日 *交通安全祈願 議会広報委員会
- 7日 入学式(七百中)
- 9日 入学式(六戸中・六戸小・大曲小・開知小)
- 12日 *町体育協会総会 議会広報委員会

5月

- 10日 町戦没者追悼式 議員全員協議会
- 18日 *町交通安全協会総会
- 23日 十和田市議会との交流会
- 24日 *十和田地区交通安全協会評議員会
- 24日 議会広報研修会(青森市)
- 25日 *町商工会通常総会 *上北郡町村議会議長会定例会
- 28日 全国町村議会議長・副議長研修会(東京都)
- 30日 議会運営委員会
- 13日 教育講演会
- 19日 *町観光協会総会
- 21日 舘野公園山開き
- 28日 *東京六戸会総会

*印は議長のみ出席

議会を傍聴してみませんか?



役場内の階段で4階へ。



これからの町のことを話し合う場、それが議場です。どんなことを審議するのか、傍聴してみませんか?



傍聴受付で記入したら、入場できます。



傍聴席からはこんな感じですよ。



本会議中は1階のロビーのテレビでも中継しています。



席は自由席です。バリアフリー対応となっています。

専決処分…議会の決定すべきことについて、町長が議会に代わって処分することです。議会を招き集める時間がないときに行うものと、議会での意思決定によって前もって指定したものがあります。

町内の介護保険施設を視察

産業民生常任委員会報告

昨年7月に産業民生常任委員会の研修視察として老人・介護福祉施設を調査しました。今回は、まだ視察をしていない各施設を巡り、施設のあり様を勉強することにより、自身の活動に資するため訪問しました。

通所介護施設のデイサービスセンター2か所と、認知症の症状をもった方々が、専門スタッフの援助を受けながら共同生活する地域密着型グループホーム。また、サービス付き高齢者向け住宅の

計4か所の施設を視察しました。

われわれの情報では、施設利用者が年々増加しており、なかなか利用したくても空きがない状態であることが予想されていました。

しかしながら、視察した2件では、介護形態が異なりますが定員が充足していない施設もありました。

今回の視察で感じたことは、通所介護サービスは、概ね想像したとおり良好に推移しているように感じられました。また、サービス付き高

齢者向け住宅については、運営上少なからず問題があることに気付かされた研修でした。

▽日時
平成30年6月18日

▽参加者
高坂 茂、母良田昭
円子徳通、川村重光、
下田敏美、長根一男

▽文責・産業民生常任委員会委員長 高坂茂

▽利用者の話を聞きながら施設内を



施設職員の説明を受ける



利用者の話を聞きながら施設内を

八戸西スマートインターチェンジ視察

6月18日、六戸町

議会は八戸駅西口近くにある八戸西スマートインターチェンジを視察しました。

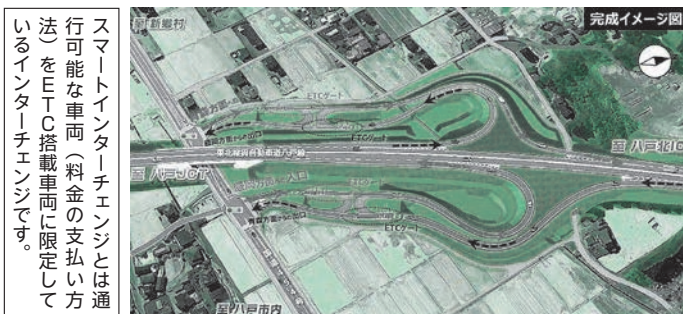
このスマートインターチェンジは、ETC専用インターとありますが八戸駅、五戸方面、六戸・十和田方面へのアクセスが良くなり、盛岡・仙台も近くなり大いに期待されています。

東日本自動車株式会社（NEXCO東日本）の担当者の説明のなかで、建設コストをおさえ、さらには環境に配慮した設計で工事がなされていることが分かりました。

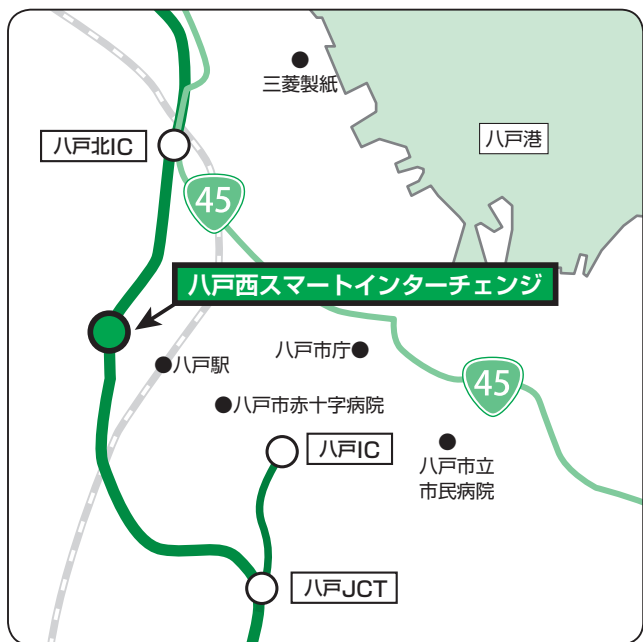
供用開始は平成31年3月の予定です、完成しましたらぜひ利用してみてください。（河野 豊）



担当者の説明を受ける



スマートインターチェンジとは通行可能な車両（料金の支払い方法）をETC搭載車両に限定しているインターチェンジです。



議会議員研修会
〜議会改革 次はトライ(試す)へ〜

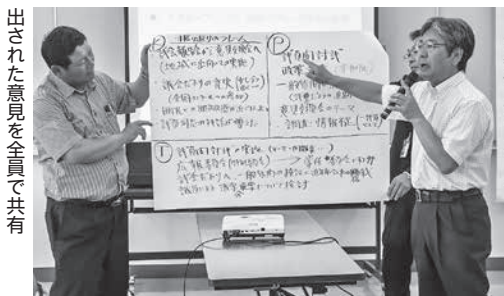
6月7日、青森中央学院大学准教授の佐藤淳先生を講師に迎え、約二時間に渡り議会改革についての研修を行いました。



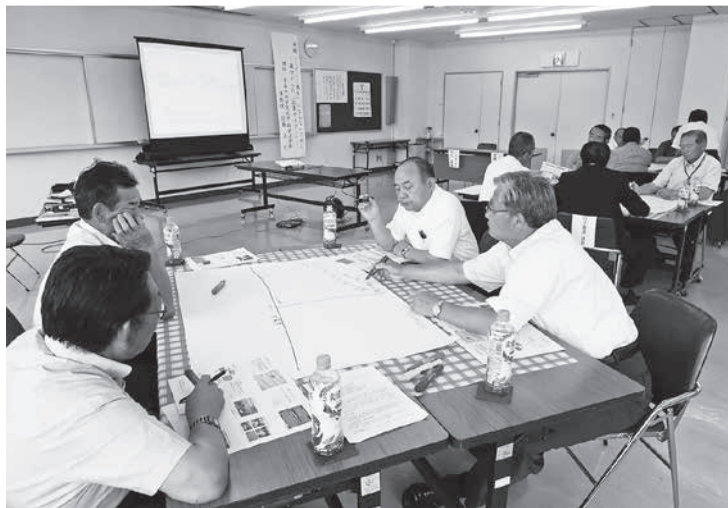
佐藤先生(右)の講演

前半は、議員全員で議会改革の振り返りを、ワークショップ形式で行いました。良かったことは、各地区での意見交換会の実施や、議会だよりの充実などが挙げられ、悪かったことは、議員間討議の少なさなどが挙げられました。今任期中に挑戦したいことでは、一般質問の検証などが出されました。

後半は、他市町村の意見交換会の事例の紹介とともに、今後六戸町議会の進むべき議会改革の方向性についての講演が行われました。
今後六戸町議会では、政策提言に向けた議員間討議や、一般質問の検証などの実施に向けた取り組みを行っていきたいと思います。(種市正孝)



出された意見を全員で共有



振り返りを模造紙に

分かりやすさを目指して

5月24日、青森市において町村議会広報表彰審査委員等も務められる、グラフィックデザイナーの長岡光弘氏を講師に迎えての研修会に参加しました。

住民の知りたいニーズに応える内容、眼を惹く見出し作りなどの、編集ポイント。余白や写真の活用などの表現ポイントの要点について研修してきました。

今後は、より多くの町民の皆様にも、まずは手に取って開いてもらえる議会だよりの、町民目線での分かりやすい内容の議会だよりの作成に、心がけて行きたいと思えます。

(種市正孝)



手に取ってもらえる議会だよりを

広報委員の
ちょっと
ひと休み ☕

おとなへの
スタート!

平成30年4月9日、六戸小学校入学式、そわそわ、ざわざわ、不安いっぱいな新1年生。

あれから2か月近く、6月2日、天気快晴!今日は大運動会。みんなの顔がちょっとだけお兄ちゃんお姉ちゃんになった。さあー!80メートル競走「バアーン」、スタートだ!ゴールまでまだ、まだ先。力いっぱい走れ!お兄ちゃんお姉ちゃんがゴールでみんなを待っているよ。

議会広報委員会では子どもたちをテーマにした話題を表紙等で取り上げ、健やかな成長を願い見守っていききたいと思います。(川村重光)



